

農作物野生鳥獣被害対策アドバイザー登録票（基本情報）

登録番号 343

ふりがな 氏名	なかもりただよし 中森忠義					
所属先	所属先名称	岩手県一関農業改良普及センター				
	役職名	技術主幹兼経営指導課長				
専門分野	総合対策 捕獲手法 <u>侵入防止技術</u> <u>周辺環境整備</u> <u>地域合意形成</u> 野生動物管理（生息調査含む） 処理（焼却・減容化） 利活用（食肉利用等） その他（ ）					
対象鳥獣	<u>シカ</u> <u>イノシシ</u> サル クマ (<u>ツキノワグマ</u> ・ヒグマ) ハクビシン アライグマ アナグマ カラス カモ ヒヨドリ スズメ ムクドリ その他鳥獣（ ）					
対応可能地域	全国 北海道 東北 関東 北陸 東海 近畿 中国四国 九州 沖縄 <u>その他</u> ※特定の都道府県、地域（ 要相談					
免許及び資格	狩猟免許 （銃：取得年 年、 わな：取得年 年） 鳥獣保護管理（ ） 鳥獣管理士（ ） その他（ ）					

活動実績

活動期間	平成25年4月～令和2年3月					
地域	岩手県内（八幡平市・岩手町・金ケ崎町など）					
対策の種類	総合対策 捕獲手法 <u>侵入防止技術</u> <u>周辺環境整備</u> <u>地域合意形成</u> 野生動物管理（生息調査含む） 処理（焼却・減容化） 利活用（食肉利用等） その他（ ）					
対象獣種	<u>シカ</u> <u>イノシシ</u> サル クマ (<u>ツキノワグマ</u> ・ヒグマ) ハクビシン アライグマ アナグマ カラス カモ ヒヨドリ スズメ ムクドリ その他鳥獣（ ）					
活動の内容	農産物に対する野生獣（ツキノワグマ・ニホンジカ・イノシシ）の被害を軽減させるため、環境整備と併せ、電気さくを中心とした侵入防止対策を指導してきた。 本県の畑は面積も広く、冬期には積雪もある。しかし、従来の電気さくは毎年設置し、毎年撤収することを繰り返す必要があり、加えて、長距離・積雪期間の稼働には難があった。そこで、毎年の設置撤収を繰り返す必要が無く、長距離と積雪にも対応した電気さく（恒久電気さく）の利用方法を確立し、普及した。 本県では、大規模ほ場の被害防止さく、果樹園における冬季も稼働するシカ侵入防止さく、長距離での集落さくとして、恒久電気さくは多くの場面で活用されている。					